

カリキュラム

コースコード：24-405

中小企業大学校 九州校

タイトル	相談対応力向上研修				
サブタイトル	「課題設定型」支援に必要なスキルを身につける				
研修のねらい	<p>変化の激しい環境にさらされる中小企業・小規模事業者が事業を継続していくためには、目の前の問題・課題に個別対応していただくだけではなく、根本的な問題を見極め、実効性ある課題を設定・実行していくことが重要だと言われています。</p> <p>本研修では、国が推進する中小企業・小規模事業者支援のあり方と商工団体等に期待される役割を理解し、経営者へ気づきを与え、課題実行を促していく際に必要とされる思考法・対話手法について学びます。</p>				
日程	2024年11月12日（火）～14日（木）	日数	3日	時間数	18時間
対象者	①中小企業支援担当者並びに中小企業支援協力機関の役員及び職員（中堅担当者または職務経験5年程度以上の方） ②認定支援機関	定員	24名	受講料	23,000円
		会場	中小企業大学校 九州校 （住所：福岡県福岡市博多区綱場町2-1 博多FDビジネスセンター3階）		

プログラム

月日	時間	科目	内容	講師
11/12 （火）	9:50～10:00	開講式	オリエンテーション	中小企業診断士 春名 芳郎
	10:00～12:30	支援機関・経営指導員の役割	中小企業支援の現況と支援機関として期待される役割を理解します。 ・中小企業を取り巻く環境 ・支援施策の動向と支援機関の役割	
	13:30～17:00	思考法と対話手法	中小企業支援において、経営者と円滑に対話を進めるため身につけておきたい思考法と対話手法について学びます。 ・問題対処に必要な思考法 ・気づきを与える対話手法	
11/13 （水）	10:00～12:30			
	13:30～17:00	課題設定のためのアプローチ手法	経営者に適切な課題設定を促していくためのアプローチ手法について、演習を交えつつ学びます。 ・問題解決のためのアプローチ ・問題特定と課題設定の進め方	
11/14 （木）	10:00～12:30			
	13:30～17:00	実行支援の進め方	設定された課題の着実な実行を促していくうえで必要とされる考え方・手法、そして支援施策等について学びます。 ・設定課題の評価と優先順位付け ・実行計画、支援計画の管理 ・実行支援策の検討	
	17:00～17:10	終講式		

講師紹介

氏名	略歴
春名 芳郎 （はるな よしろう） 中小企業診断士	外資系メーカーの日本法人（販売会社）にて営業支援、マーケティングに15年間携わる。中小企業診断士の資格取得後に独立し、経営革新認定支援や販売促進支援およびセミナー講師等に従事。「ともに考える」課題設定型で経営者の相談に乗り、全国の企業、店舗の経営改善、計画策定を支援、600件以上の計画策定に関わってきた。昨今は、コロナ禍の影響を受けた企業の経営改善に関する依頼が多い。中小機構中小企業アドバイザー（経営支援・復興支援・人材支援）、商工会議所等の登録専門家として活躍中。

備考

※中小企業診断士資格更新研修 理論1回
 ※カリキュラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。